



令和5年6月28日(水)に、令和5年度定期評議員会が青森市のホテル青森で開催されました。評議員会は、議事進行を評議員会長である佐井村消防団宮川団長が務め、令和4年度事業報告・決算報告の審議が行われました。監事を代表して、深浦町消防団西崎団長が、5月18日(木)に行なった監査の報告を行い、欠員に伴う理事・評議員の選任が行われ、こちらも原案通り全て承認されました。引き続き、



☆西崎監事による監査報告（深浦町消防団）



☆宮川評議員会長（佐井村消防団）

(公財)青森県消防協会 令和5年度定期評議員会の開催

新しく就任された役員、評議員は次のとおりです。

△新役員△

理事 森 淳一（蓬田村消防団長）

理事 水合寿一（階上町消防団長）

理事 気田理一郎（県消防保安課長）

理事 山本知也（むつ市長）

（理事4名）

△新評議員△

澤谷一男（青森市青森消防団副団長）

田中一徳（平内町消防団長）

三浦孝純（つがる市消防団副団長）

渡辺長一（三沢市消防団長）

佐々木一幸（十和田市消防団副団長）

田中義秋（むつ市消防団脇野沢消防団地区団長）

泉賢治（大間町消防団長）

石橋薰（南部町消防団長）

（評議員9名）

◆ 定時評議員会【議題】

第1号 令和4年度公益財団法人青森県消防協会事業報告

第2号 令和4年度公益財団法人青森県消防協会決算報告

第3号 役員の選任

第4号 評議員の選任



発行所
公益財団法人 青森県消防協会
〒030-0113
青森市第二問屋町4丁目11-6
電話 017(763)5333
FAX 017(739)1160

2023年度
全国統一防火標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来

消防協会ホームページ



令和5年
春の叙勲・褒章受章者

☆令和5年春の叙勲受章者が4月29日付で発表されました。
本県消防団関係の受章者は次の通りです。

瑞宝双光章

相内武光（元今別町消防団団長）

大湊一郎（元野辺地町消防団団長）

白山廣美（元十和田市消防団副団長）

傳法秀之（元大間町消防団長）

秋元良輝（元深浦町消防団分団長）

新谷良昭（元五所川原市消防団副団長）

小野宏（元弘前市消防団副団長）

笠井隆（元つがる市消防団分団長）

木下昇次（元佐井村消防団分団長）

木村誠一（元青森市青森消防団分団長）

澤頭清（元田子町消防団分団長）

旦平吉明（元八戸市消防団副団長）

傳法文幸（元大間町消防団分団長）

留目信幸（元南部町消防団分団長）

奈良義信（元黒石市消防団分団長）

成田喜三郎（元つがる市消防団副団長）

西館孝司（元野辺地町消防団副団長）

馬場均（元三沢市消防団分団長）

濱中昇（元むつ市消防団分団長）

吉本勉（元おいらせ町消防団分団長）

☆令和5年春の褒章受章者が4月29日付で発表されました。
本県消防団関係の受章者は次のとおりです。

受章者の皆さん、おめでとうございます。

令和5年度 青森県殉職消防職員・消防団員慰靈祭



令和5年度青森県殉職消防職員・消防団員慰靈祭が7月11日（火）青森市ホテル青森で厳粛に執り行われました。

慰靈祭には青森県知事、県議会議長を来賓に迎え、ご遺族19名、青森県内消防長・消防団長等の消防関係者ら約90名が参列し、消防の使命に殉じられた御靈に黙とうを捧げました。青森県消防協会下山会長は、式辞として「心を新たに一致団結を強め、県民の生命・身体・財産を災害から守り、安全で安心な地域社会の実現に向けて、最善の努力を尽くすことを誓います」と述べ、強い使命感と崇高な消防精神のもと、尊くもその職に殉じられた方々の功績を称えるとともに、69柱の御靈の安らかなご冥福をお祈り申し上げました。

また、参列した宮下知事からは「最愛の肉親を喪つたご遺族の深い悲しみとご労苦は痛恨の極みであり、哀惜の念に堪えない。改めて火災、災害から県民の命を守るため最善をつくしていくこと



☆ 合浦公園義魂碑を参拝する
下山会長（左）と金演副会长（右）



☆ 献花の様子

を誓います」と追悼のことばを述べました。この後、参列者は一人一人祭壇に花を手向け、故人の在りし日の面影を偲びつつ、哀悼の意を捧げました。

なお、開式前には、下山会長、青森県消防長会金演副会长が青森市合浦公園内に建立されている義魂碑を参拝しました。

東北地区消防連絡協議会の申止について

- 全国消防団応援の店 利用者支援
- 新日本消防会館の活用
- 消防団員の惨事ストレス対策の充実

7月19日（水）秋田県秋田市で開催を予定していた令和5年度東北地区消防連絡協議会は、7月14日から降り続いた大雨の影響により中止となりました。

会議の中で取り扱うこととなつて来的議事は、書面にて共有し、要望事項3件については全て日本消防協会に提案することを決定いたしました。要望事項は次のとおりです。

また、次回、令和6年度の東北地区消防連絡協議会は、青森県にて開催を予定しております。東北7県の消防団の更なる発展のため、ご理解、ご助力いただきますよう、よろしくお願いします。



令和5年7月15日、津軽地方で激しい雨となり、深浦町では24時間の降水量が7月の観測史上最多を記録し、町内各地で冠水他、土砂崩れによる国道の通行止めが起きました。また、秋田県に近い大間越地区など562世帯1091人に避難指示が出されました。

深浦町では、昨年8月に受けた大雨被害の修復が未だに終わっていない状態のまま、今回の大雨に見舞われましたが、消防団員等の懸命な避難誘導や土嚢積み、警戒巡回等により、被害を最小限に留めることができました。過去に例のない自然災害が発生する昨今、消防団員の災害対応力の更なる強化に努めていきます。

令和5年7月の大雨被害について

全国女性消防操法大会出場決定! ～弘前市女性消防隊結団式～



7月12日（水）弘前地区消防事務組合 東消防署において、弘前市女性消防隊結団式が開催されました。

令和5年10月21日（土）東京都 東京臨海広域防災公園において、第25回全国女性消防操法大会の開催が予定されており、本県からは弘前市女性消防隊の7名が代表として出場します。練習が本格化することを機に結団式が開催され、大会出場選手や女性消防団員、弘前市消防団長、選手たちをバックアップする操法指導員、消防署員等、およそ30名が参加しました。

結団式では、弘前市女性消防隊の紹介が行われた後、大会出場選手へ弘前市消防団久保団長からゼッケンが手渡されました。久保団長は、「青森県代表として自覚、責任、誇りをもつて大会に臨んでほしい。日常生活に支障のないようベストを尽くし、されど気負わず、女性消防団一丸となって頑張ってください」と激励の言葉を送りました。また、選手を代表して、弘前市女性消防隊藤田隊長が、「平成21年以来14年ぶり、2度目の出場の機会。大会で最高の結果を残すことを目標として、チーム全員一意専心で訓練に臨みます」と決意表明を述べました。

十和田市消防団員活躍中

十和田市消防団では、女性消防団員が活動の幅を広げ、積極的に様々な活動に取り組んでいます。

5月28日（日）十和田市のイオンステーション十和田店において、「正義のヒーロー」大集合～「警察・消防・自衛隊」合同イベント～に、後沢礼奈団員、小川愛珠団員、須藤未菜美団員、石田美緒団員、石田穂歌団員の5名が、消防団のPRのため活動に参加しました。

大勢の人で賑わう屋内イベントブースでは、消防団員募集グッズやチラシの配布、屋外イベントブースでは、はしご車搭乗体験の補助を行い、明るく元気に消防団や消防のPRに取り組んでいました。

また、7月9日（日）には十



和田消防本部において、令和5年度十和田市消防団女性消防団員活性化研修会が開催されました。研修には34名の女性消防団員が参加し、十和田消防署員を講師として普通救命講習を受講しました。救命処置や応急処置の実技を学んだ参加者には、普通救命講習修了証が交付されました。

MORITA



普通免許対応車両総重量3.5t未満CD-I型
ミラクルLight

MORITA GROUP



アルミ製番式粉末消火器
アルテシモ

株式会社モリタ／モリタ宮田工業 株式会社
〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3丁目8番55号
電話 022-238-6461(モリタ 仙台支店)
022-238-4711(モリタ宮田工業 東北営業部)

火災共済に加入しましょう

安い掛け金・大きな補償（消防人だけの相互扶助）



★台風・水害・雪害・土砂崩れ等の被害にも災害見舞金を給付

◎詳しいことは、市町村事務担当者まで
生活協同組合全日本消防人共済会

消防個人年金

『将来の自分のための積立年金制度』

消防個人年金制度は、消防団員・消防職員の皆様の老後の安定と福祉の向上を図るために、(公財)日本消防協会が、第一生命保険株式会社と締結している提携型年金制度です



消防個人年金の説明をお伺いします。
都道府県消防協会を通じてお申込みください。

詳しくは、ホームページをご覧下さい。
<http://www.nissho.or.jp>
(各種共済制度のご案内→消防個人年金制度)

令和4年度 青森県消防功労表彰式



3月24日（金）、令和4年度青森県消防功労表彰式が県との共催により青森市下山会長が、消防業務に献身し、その功労が特に顕著であり、他の模範となる者として特別功労章の伝達を受けました。

各表彰の受章者数は次のとおりです。

青森県知事表彰

功労章	19名
永年勤続功労章	392名

青森県消防協会長表彰

表彰旗	2機関
優良消防団、分団（部）並びに	2機関
現場功勞	25機関
有功章	6名
功労章並びに現場功勞章	234名
勤続章	222名
防災功労者	2,056名

内閣総理大臣表彰

消防功労者

消防庁長官表彰

竿頭綬

防災功労者消防庁長官表彰

永年勤続功労章

日本消防協会長表彰

特別功労章

表彰旗

功績章

勤続章

201名	1機関	1名
43名	18名	73名

訓練後、東消防署渡邊署長から、「林野火災等で非常に有効となる。水利の弱い地区での火災には、皆さん之力を借りて、被害を最小限とした。大変実りのある訓練だつた」との講評をいただきました。

訓練では、水利に乏しい月見野霊園奥で発生した山火事を消防団のみで消火することを想定し、消防団幹部は常備消防指揮隊からの指示により、ポンプ5台を連結させ、送水、放水、ジェットシューへの補給を行いました。参加した約50名の団員たちは、持参したポンプを積載車から下ろし、傾斜のついた道路に苦戦しながらもホースを中継して送水、放水を行いました。



青森市青森消防団 常備消防連携訓練の実施！



振り縫いM-3型

4 STROKE

2022年新型 VF63BS B-2級
VF53BS B-3級

QRコード

消防・排水対応

クラス 最軽量
VF53BS/VF63BS 84.5kg
VC42AS/VC62BS 85.0kg
VF53AS/VF63AS 98.0kg

乾燥質量比較(セルスター式)

TEL 174-0051
東京都板橋区小豆沢3-5-4
03-3966-3115 FAX 03-3966-0090

TOHATSU

有限会社 丸栄消機

TEL 030-0903
青森市栄町一丁目12-1 TEL 017-742-1186 FAX 741-8931